

千葉県成田市における第2期基本計画の概要

計画のポイント

成田市の強みである、成田国際空港の交通・物流インフラや成田山新勝寺などの観光資源、成田市公設地方卸売市場の立地、商業中心都市としての吸引力、医療関連産業の集積を活用し、航空貨物・航空旅客関連分野、観光分野、製造・物流分野、流通分野、商業分野、医療分野などで、地域経済を牽引する事業者の積極的な事業展開を促進し、市全域における雇用創出や経済波及効果を図ることで、地域経済の好循環・活性化を目指していく。

促進区域

千葉県成田市

経済的効果の目標

1件あたり54.35百万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を6件創出し、これらの事業が促進区域で1.33倍の波及効果を与え、促進区域で433百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ①成田市公設地方卸売市場（日本初のワンストップ輸出拠点機能）を活用した流通分野
- ②成田国際空港・東関東自動車道等の良好な交通インフラを活用した製造・物流分野
- ③成田国際空港の輸送機能を活用した航空貨物関連分野・航空旅客関連分野
- ④商業中心都市としての吸引力を活用した卸売・小売分野
- ⑤成田山新勝寺等の観光資源を活用した観光・スポーツ・まちづくり分野
- ⑥国際医療福祉大学・附属病院と連携した医療関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野（研究開発・製造、健康・医療・介護・ヘルスケア分野）

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,435万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：5.5%増加
- 雇用者数：5.5%増加
- 売り上げ：5.5%増加
- 給与総額：5.5%増加

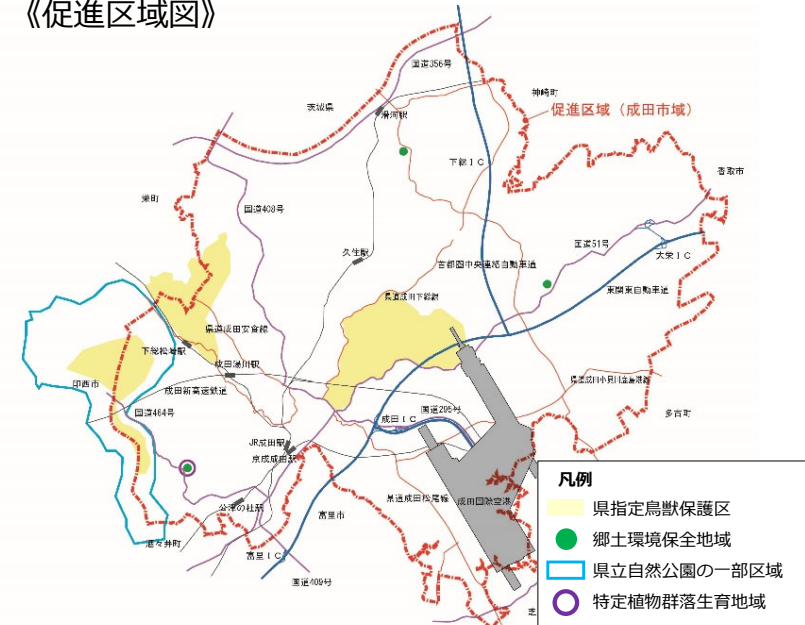
制度・事業環境の整備

- ・成田市企業立地促進制度
- ・市のホームページの市政情報、統計情報の公表内容の充実
- ・国家戦略特区制度の活用
- ・企業誘致活動等の推進、起業・創業（スタートアップ）への支援
- ・新たな産業用地の確保、事業者からの相談窓口の設置
- ・インバウンドの推進、観光プロモーションの推進
- ・脱炭素化の促進、エネルギーの効率利用の推進（以上、成田市）
- ・千葉県オープンデータサイトの充実、中小企業DX推進事業の活用等（千葉県）

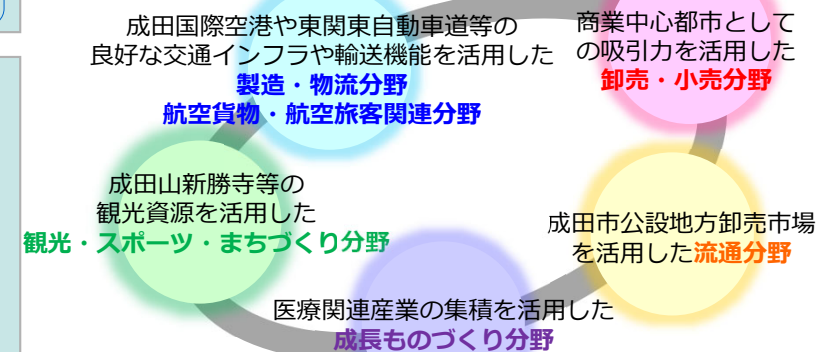
地域経済牽引支援機関

千葉県産業振興センター、成田商工会議所・成田市東商工会、成田市観光協会、成田国際空港株式会社、千葉銀行、京葉銀行、千葉興業銀行、千葉信用金庫、佐原信用金庫

《促進区域図》



《地域経済牽引事業で活用する地域特性》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで